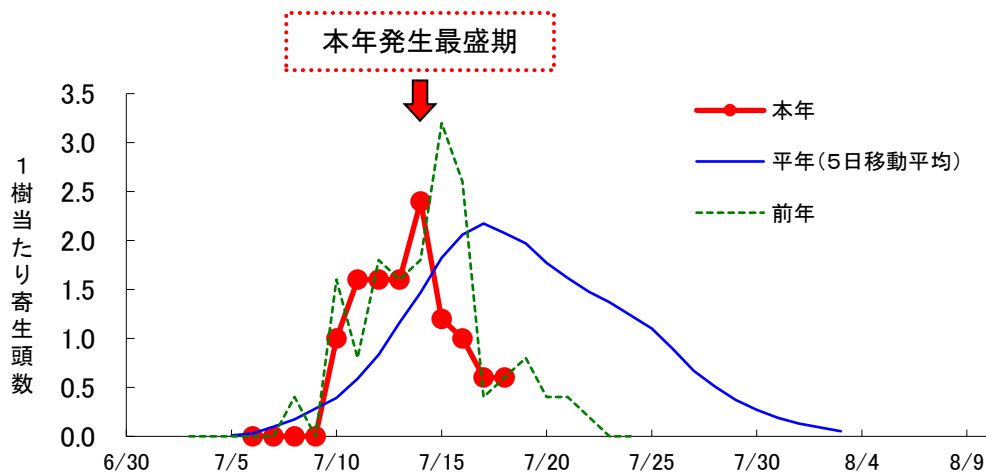


カキノヘタムシガに注意（第2報）

発生時期 （発蛾最盛期）	やや早い （平年比4日早）
発蛾最盛期樹あたり発生量 本年：2.4頭（平年：3.7頭） 発蛾最盛期 本年：7月14日（平年：7月18日）	

岐阜市木田で行ったカキノヘタムシガ第1世代成虫の見取り調査において、本年は7月14日にピーク（2.4頭）が認められました。平年のピークは7月18日で、発生時期は平年よりやや早くなりました。また、ピークにおける発生量および累計の発生量は平年に比べやや少なくなりました。

発蛾最盛期3～10日後頃より果実への食入が始まるため、防除適期は7月下旬頃と予測されます。本虫は防除適期が短いため、防除のタイミングに注意してください。なお、例年発生が多いほ場では、1回のみでの防除では不十分な可能性がありますので、長期残効が期待できる薬剤を選択するか、1回目の防除から7～10日後に追加防除を実施してください。



見取り調査によるカキミガ(カキノヘタムシガ)第1世代成虫の1樹あたり寄生数の推移
(岐阜市木田)

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム
<https://pesticide.maff.go.jp/>
- ・当所のホームページに発生予察情報、病虫害調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病虫害防除所
<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>